

大阪大学
21世紀
懐徳堂

アイ・スポット
i-spot 講座

太陽と月の物語

私たちがふだん何気なく見ているものを、
研究者はどんな風に捉えているのでしょうか？
今回のシリーズでは、「太陽と月」について、
西洋絵画の表現、人類の月探査、紫外線と皮膚…など、
様々な角度からお話します。
受講料は無料です。お気軽にご参加下さい！

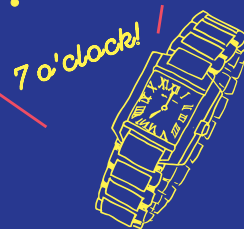
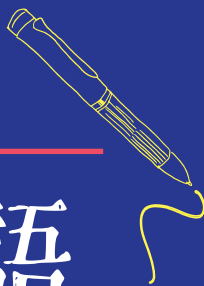
i-spot 講座

大阪市と大阪大学が共催する、公開講座

全3講座 受講料 無料 定員 各講座30名(申込先着順)

会場 / 大阪市まちづくり情報発信施設「アイ・スポット」(淀屋橋 odona2 階)

気軽に教養を身につけたい。
仕事帰りに、知的気分転換したい。
いつもと違う世界をのぞきたい。
アフター7は、i-spot 講座！



受講料
無料

(各回申込制)

1月20日(金) ①9:00-20:30

西洋絵画に描かれた 太陽と月

藤田治彦

大阪大学大学院文学研究科
教授

Art of
the Sun and
the Moon



17世紀のイタリアで活躍した西洋初の風景画家ともいえるクロード・ロランから、19世紀のイギリスを代表する画家ターナーまで、西洋の画家たちは競って太陽の新たな表現を試みるようになりました。しかし、太陽だけでなく、月や星もそれ以前からさまざまなかたちで描かれています。太陽と月を中心に、天体の絵画的表現の変遷をたどります。

申込受付開始 12月20日(火)

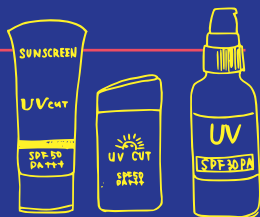
2月7日(火) ①9:00-20:30

皮膚は考える：紫外線と皮膚の微妙な関わり

片山一郎 大阪大学大学院医学系研究科 教授

皮膚は紫外線など多様な外的あるいは内的な刺激・侵襲に備え、非常に精緻な恒常性を司る機能を持ち、単に皮膚のみでなく全身の健康の維持に重要な役割を果たしています。そのような防御システムの一時的な破綻や機能障害により様々な症状が皮膚に現れ、その究極の表現型は皮膚の老化や紫外線発ガンです。

この講座では皮膚のもつ新しい機能を含め、進化論から考える紫外線と皮膚に関わる話題を提供します。



UV light and skin

申込受付開始 1月7日(土)

2月22日(水) ①9:00-20:30

世界はなぜ 月をめざすのか

佐伯和人

大阪大学大学院理学研究科 准教授



Moon walking

アポロ計画終了からこれまで40年以上の間、人類は月に立っていません。しかし、無人探査機によって月の科学は進み、現代の人類はアポロ時代とは違った謎を追い、違った目的で月の開発を始めようとしています。月探査計画「かぐや」のメンバーであり、現在も日本の次期月探査計画にかかわっている講演者が、月科学の最新の話題と、月探査・開発の今後の世界の動向について語ります。宇宙に関するニュースの深読みも、できるようになりますよ。

申込受付開始 1月22日(日)

